

広報

おおの



9月号

平成26年(2014年) NO.829



水に感謝！「みずかわ感謝祭」





あいさつする卓県長

8月3日から7日にかけて、台湾・彰化県の中学生30人が教育文化交流活動で本市に滞在し、市内中学生との交流や体験活動を通して大野の自然や歴史、文化、人を感じ、学びました。

交流と体験で感じるおおの

4日には、彰化県の卓伯源県長(日本の県知事に相当)と中学生たちが市役所を訪問し、市長、市議会議長、受け入れを担当する実行委員会のメンバーと対面しました。

本市で台湾の中学生が交流活動をする事になったのは、彰化県で福井県の物産展が開催されたことを契機に招へいしたものです。

受け入れに向けて、OASIS協会などの市内団体と市議会、市で実行委員会を組織し、準備をしてきました。

台湾の中学生たちは、ジュニアリーダーなど市内の中学生たちとの交流や、そば打ちや力ヌーなどの体験活動のほか水力発電所、越前大野城、イトヨの里の見学など、市内を中心に研修しました。

目次

- P2 交流と体験で感じるおおの
- P4 第五次大野市総合計画実施状況
- P6 市民みんなで「いじめ」をなくそう
- P8 定例会市議会 など
- P10 結の故郷発祥祭
- P18 スロウトリップ3/子育て講演会 など
- P19 あなたの家は地震が起きても大丈夫ですか/市民バス募集

今月の表紙 水に感謝

8月2日、下庄の若者グループ「しもプロ」が企画した、水に感謝するイベント「みずかわ感謝祭」が木瓜川と中野清水で行われました。木瓜川ではダックレースを中野清水では水辺の灯りまつりを行い、水の恵みを楽しみました。

ご意見は「やまびこ」へ

市政へのご意見などは、「市民提案箱やまびこ」や「電子メールやまびこ」へお寄せください。
電子メールアドレス
yamabiko@city.fukui-ono.lg.jp

市ホームページ

<http://www.city.ono.fukui.jp/>

市ホームページ 携帯電話用サイト

<http://www.city.ono.fukui.jp/i/>



今月の国民の祝日

国旗を掲げましょう

15日 敬老の日
23日 秋分の日



市内中学生の案内で市街地を散策



手作りの名刺を交換して自己紹介



手打ちそばで昼食



寺町を散策



イトヨの里見学



九頭竜湖でカヌー体験

ひかりかがやき、たくましく、心ふれあうまちを目指して

第五次大野市総合計画前期基本計画の3年目が経過し、取り組み状況と成果指標の達成状況がまとまりましたので、お知らせします。

詳しくは、市ホームページに報告書の全文を掲載しています。グループや団体で、担当者から説明を聞きたい場合、「わく湧くお届け講座をご利用ください。」

第五次大野市総合計画とは

まちづくりの目標と方向を明らかにした、市の最上位計画です。基本構想を平成22年12月に、前期基本計画「越前おおの元気プラン」を平成23年2月に策定しています。

基本構想

市の将来像やまちづくりの目標を設定していて、期間は平成23年度から平成32年度までの10年間です。

将来の見通し人口とふれあい交流人口

人口 (目標3万3000人)

平成32年の人口は、平成22年に比べ、約4000人減少し、3万1650人になると予測されています。

一方で、中部縦貫自動車道の一部供用開始や、国道158号、保健・医療・福祉サービス拠点施設などの

社会基盤の整備が進んでいます。これらのことから、若者と元気な高齢者の増加を見込み、目標人口を3万3000人としています。

実際の人口の推移は、平成22年が3万5291人、平成25年で3万3797人となり、目標予測より人口減少が進んでいます。

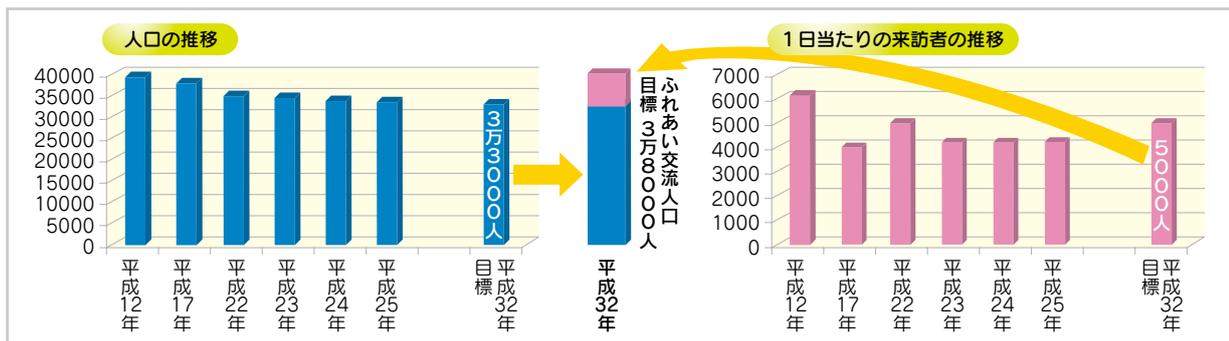
ふれあい交流人口

(目標3万8000人)

市の人口に1日当たりの市外からの来訪者数を加えた人口を、ふれあい交流人口としています。

市外からの来訪者は、観光客の大幅な増加を見込み、目標年間観光入り込み客数を200万人(1日当たり5000人)に増やします。

目標人口3万3000人に1日当たり5000人を加えて、目標ふれあい交流人口を3万8000人としています。



1 優しく賢くたくましい大野人が育つまち

市民協働推進事業	103万円
国民の祝日に国旗を掲揚する運動推進事業	73万円
結の故郷づくり交付金事業	1124万円
越前おおの元気創造事業補助	160万円
結の故郷教育相談員配置事業	638万円
結の故郷教育支援員配置事業	2838万円
結の故郷・人づくり学習事業	632万円

2 共に思いやり支え合う安全で安心なまち

城下町南広場整備事業	1778万円
空き家等対策経費	21万円
地域防災計画改訂事業	1148万円
安心で明るい通学路普及事業	364万円
結の故郷健康サポーター事業	61万円
休日急患診療所整備事業	2億4743万円
越前おおの婚活力ステップアップ事業	399万円
未熟児養育医療費給付事業	128万円

前期基本計画

●越前おおの元気プラン
計画は、基本構想に沿って必要な施策や主な事業を体系的にまとめています。期間は平成23年度から平成27年度までの5年間です。

●事業の取り組み状況
前期基本計画の基本目標に沿って、平成25年度に実施した主な事業は次のとおりです。金額は決算額です。



結の故郷発祥祭オープニング式典

3 誰もが快適で暮らしやすいまち

携帯電話エリア整備事業	1954万円
自転車を活用したまちづくり事業	2738万円
道整備交付金事業	5380万円
道路整備事業(単独)	6312万円
道路改良事業	1億1170万円
市内路線バス等運行事業	4694万円

総合計画では、85の成果指標を設定しています。このうち、平成25年度に目標を達成した指標は30ありました。(平成24年度は23)

公民館での講座・教室受講者や、みんなでスポーツ参加者数など生涯学習分野での達成に加え、西部アクセス道路の事業化や橋梁補修のハード整備、継続して取り組んできたシバザクラの植栽面積などで達成しました。

成果指標の目標が達成されるよう、引き続き総合計画の積極的な推進に努めます。

成果指標の達成状況

4 越前おおのの魅力あふれる活力あるまち

結の故郷イメージ確立事業	1740万円
結の故郷発祥祭事業	469万円
越前おおの暮らし応援事業	488万円
高齢者ゆうゆう購買促進事業	100万円
まちなか未来創造事業補助	250万円
結の故郷農業農村活性化支援事業	469万円
結の故郷の恵み生産促進支援事業補助	56万円
地域担い手づくり整備事業補助	1295万円
里山集約化促進事業	19万円
結の故郷おもてなし事業	365万円
九頭竜温泉「平成の湯」再整備事業	6573万円

5 美しく豊かな自然環境を育み継承するまち

有機・特別栽培農業者集団支援事業補助	129万円
化石保全活用事業	694万円
湧水再生対策事業	482万円
華のジュータン形成事業	6518万円

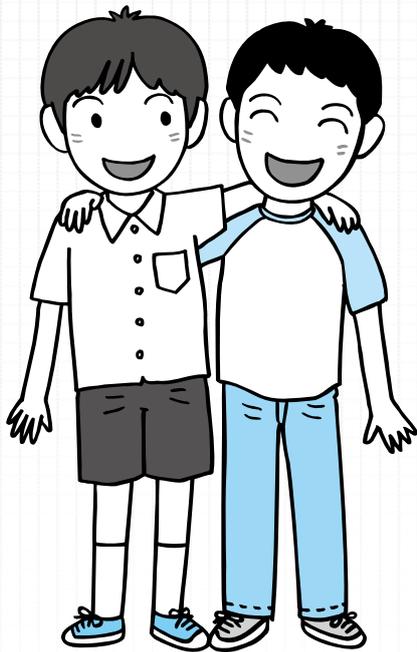
基本構想実現に向けた行政運営

新庁舎整備事業	5億7072万円
行政改革推進事業	30万円

平成25年度に目標を達成した指標

○郷土に関する学習の目標実施時間数を達成した学校 全小中学校	5橋
○公民館の講座・教室を受講した人の述べ人数 2万2424人	○歩道のバリアフリー工事実施延長割合 38.3%
○平成25年にみんなでスポーツに参加した人の述べ人数 2424人	○1人当たり公園面積 13.8平方メートル
○平成25年に人権関係の啓発活動を実施した回数 17回	○高齢者などに対する賃貸住宅家賃助成件数 49件
○障害者相談支援センターに相談のあった件数 3081件	○越美北線の乗客数 34万7512人
○地域子育て支援センターを利用した人の述べ人数 1万1269人	○降雪期前の雪下ろし作業登録者数 130人
○市民アンケートで保健・医療・福祉サービス拠点施設「結とびあ」が「利用しやすい」と回答した人の割合 84.4%	○越前おおのブランドの情報発信に関わる人数 563人
○普通救命講習を修了した人数 622人	○「越前おおの里の恵み」認証の登録者数 22人
○避難情報や国民保護情報の一斉伝達範囲 100%	○農道の舗装済み延長割合 86.4%
○消費者相談センターに相談のあった件数 191件	○間伐材の搬出量の累計 8767立法メートル
○越前おおのまるごと道の駅構想の策定 ビジョン(構想)を策定済	○平成25年の中心市街地の観光入り込み客数 54万4000人
○国道158号境寺・計石バイパスの事業化 事業化済	○平成25年のまちなか6地点での休日の歩行者数 4058人
○西部アクセス道路の事業化 事業化済	○平成20年度以降、移住サポートチームの支援によって市外から大野市に定住した累計件数 29件
○市道の改良済み延長割合 82.2%	○定住のための住宅取得に対する助成累計件数 131件
	○11月の平均地下水位 ・御清水観測井 0.92%
	・春日公園観測井 4.57%
	・菖蒲池(浅井戸)観測井 6.12%
	○シバザクラなどの植栽面積の累計 27万1677平方メートル

市民みんな 「いじめ」を なくそう



平成25年6月、「いじめ防止対策推進法」が制定され、市でも「大野市いじめ防止基本方針」を策定しました。市民みんなでいじめの防止に取り組み、地域全体で子どもを育てましょう。

いじめは、いじめを受けた児童・生徒の教育を受ける権利を大きく侵害し、その心身の健全な成長や人格の形成に重大な影響を与えるだけでなく、不登校や命に関わるような大きな事件を引き起こす原因にもなる深刻な問題です。いじめの防止、いじめの早期発見と対策を総合的で効果的にを行うために策定した基本方針の内容をお知らせします。
☎ 教育総務課 (☎66・1111内線511)

基本方針の特徴

- ①「明倫の心」、「結の心」を核としたいじめ防止対策の展開
- ②いじめに関する情報を青少年教育センターに一元化
- ③児童生徒、保護者、教職員がいじめについて考える機会を創出
- ④インターネットなどによるいじめの防止に向け、学校ネットパトロールを実施
- ⑤保護者や地域などの役割を明文化

ポイント

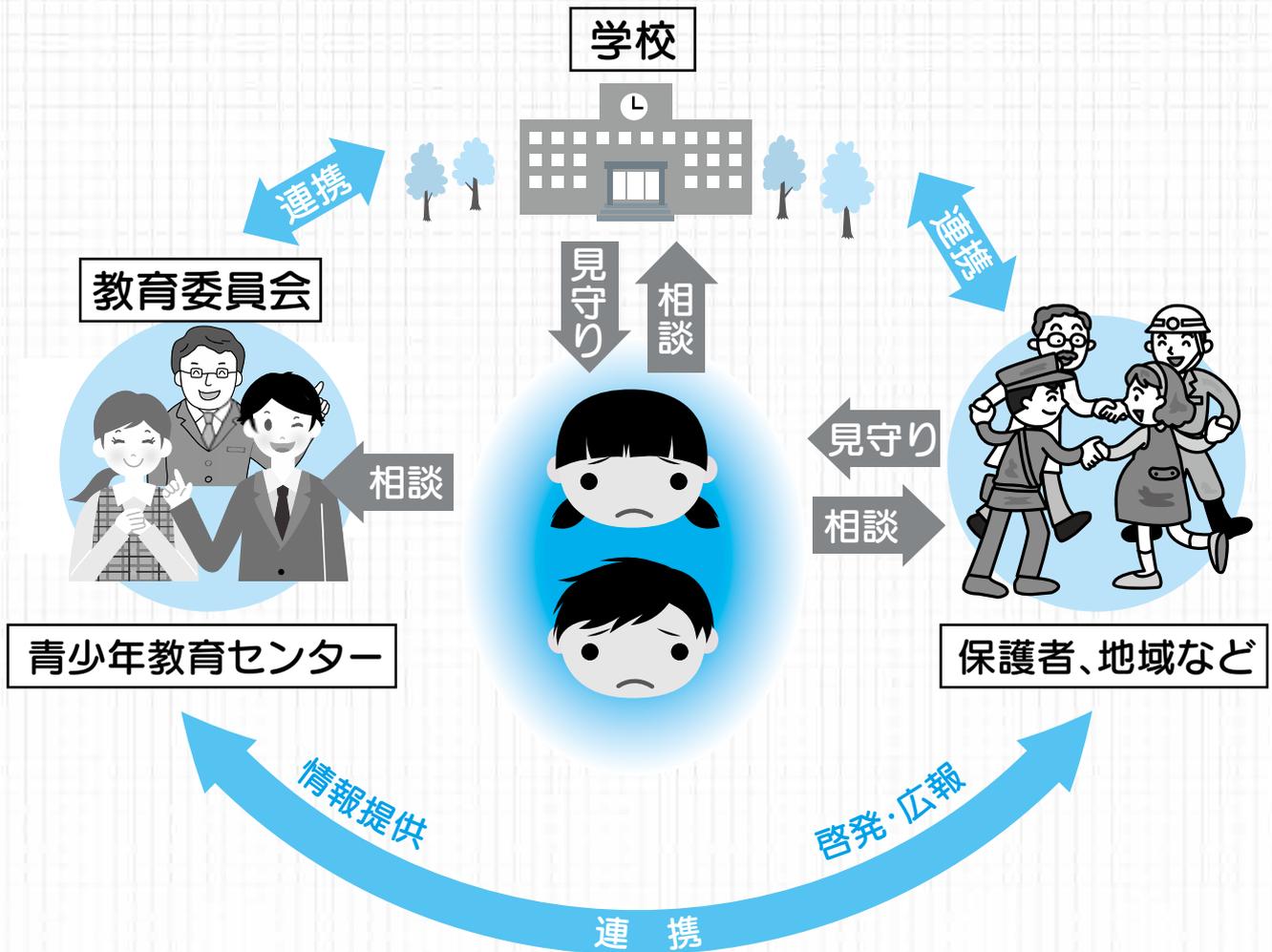
■教育委員会の役割

- ・いじめ問題対策連絡協議会を設置
- ・青少年教育センターに情報を一元化し、学校、各関係機関と情報を共有する
- ・学校ネットパトロールを行い、インターネット上のいじめ防止対策を行う
- ・各学校などで、いじめ防止力条を制定し、いじめ防止意識の醸成を図る
- ・いじめ防止についての講演会開催や、資料をなどによって、いじめ防止に関する啓発活動を行う
- ・家庭・地域・関係機関と連携し、いじめを防止する

■学校の役割

- ・いじめの実態を把握する
- ・児童生徒や保護者がいじめを報告しやすい環境をつくる
- ・いじめが確認されたときは、いじめ防止対策委員会を開く
- ・必要があれば、警察などとの関係機関に通報し、適切な支援を求め、教育委員会に報告する

いじめを生み出さない社会の醸成



「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。」とされています。

(参考：いじめ問題への文部科学省の取り組み「いじめの定義」)

保護者、地域などの役割

- ・保護者などの役割
- 保護者は、児童生徒がいじめを行うことのないよう、常に必要な指導を行うよう努める
- 児童生徒がいじめを受けている場合、適切にいじめから保護する
- ・地域などの役割
- 地域などは、それぞれの活動の中で、いじめ防止に関する活動を積極的に行う
- いじめを発見したときは、いじめを止める声掛けなどをし、学校や教育委員会、青少年教育センターに直ちに連絡をする

いじめに悩んでいたなら

いじめに遭っている人は、勇気を出して家族や学校の先生、身近な信頼できる人に相談してください。それでも解決できないことや、相談できないことがあれば、青少年教育センターのいじめ相談窓口にご相談してください(秘密は厳守します)。

地域の皆さんは、いじめを発見したときは、速やかに教育委員会、学校または青少年教育センターに通報してください。

連絡・相談は

青少年教育センターへ

- 青少年教育センター相談専用フリーダイヤル (☎0120・117415) い い な よ い こ
- 緊急時には学校や教育委員会、警察へ
教育総務課 (☎66・11111 内線511)
大野警察署 (☎65・0110)

定例市議会

副市長に下河氏を再任、地酒で乾杯条例など

第389回市議会が、7月14日から31日まで開かれました。平成26年度一般会計に5億4130万4000円を追加する補正予算案のほか、副市長の人事案や大野市地酒で乾杯を推進する条例案などが審議され、それぞれ可決・承認・同意されました。

○補正予算の概要

一般会計では、歳入・歳出それぞれ5億4130万4000円が追加され、予算総額は1903億1230万4000円となりました。

補正の主な内容は、▼第五次大野市総合計画・後期基本計画策定のための市民意識調査に170万円▼新庁舎の落成式と新庁舎の管理経費に2723万4000円▼国の臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金などに1億3880万8000円▼旧荒島保育園を地域の福祉・コミュニティ活動施設に改修する費用に1201万4000円▼間伐材安定供給促進事業に9434万7000円▼九頭竜温泉「平成の湯」のケビン広場や駐車場の整備などに

760万円▼九頭竜スキー場圧雪車の更新に3650万円▼自転車を活用したまちづくり事業で公共施設に自転車用空気入れを設置する費用に18万5000円▼いじめ防止対策事業に91万9000円▼小学生結文化伝承事業に20万円▼結の故郷奨学金基金積立に2000万円▼文化会館在り方検討事業に86万8000円▼DAI NOUSポーツランドのコース設営用圧雪車の更新に2624万4000円などとなっています。

副市長の再任 人事案に同意

副市長の任期を満了した、下河育太氏を再任する人事案が同意されました。任期は7月14日から4年間です。

市議会本会議を傍聴しませんか

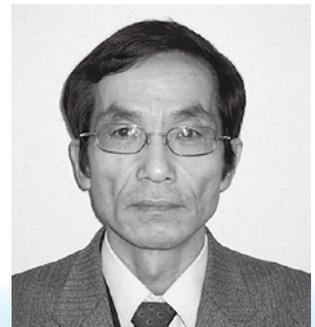
第390回市議会定例会が、9月8日から26日までの19日間開催されます。このうち本会議が開催されるのは4日間です。

本会議は、誰でも傍聴できますので、気軽に来庁ください。

※傍聴を希望する人は、当日、議場に入る前に受け付けが必要です。本会議の開催時間など詳しくは、問い合わせてください。

本会議日程	審議などの内容
9月8日(月)	議案上程、提案理由説明
16日(火)	一般質問
17日(水)	一般質問、請願・陳情上程
26日(金)	各委員長報告、質疑・討論・採決

☎ 市議会事務局 (☎66・1111内線253)



下河氏は昭和50年に市職員となり、都市整備課長、総務課長、議会事務局長、総務部長を歴任。平成22年7月から副市長となり、今回で2期目となります。

「あつまんど」と「平成の湯」 利用料改定

9月からあつまんどと九頭竜温泉「平成の湯」の利用料が、次のように変わります。

○あつまんど

65歳以上の市民が利用する場合、プール、温浴施設の利用料が1回500円に、両方を利用する場合、900円に変わります。

☎ 健康長寿課 (☎66・6631内線120)

○九頭竜温泉「平成の湯」

中学生以上の市民の利用料が1回600円に、65歳以上の市民が利用する場合は500円に変わります。

☎ 商工観光振興課 (☎66・1111内線398)



平成の湯は、9月3日(火)プレオープン、10月22日(水)にグランドオープンします

中村悠平選手ユニホームを寄贈

7月17日、本市出身のプロ野球選手で、東京ヤクルトスワローズの中村悠平選手から市にサイン入りユニホームが寄贈されました。

ユニホームは、中村選手がオールスターゲーム2014に初選出されたことを記念して、「野球人としての基本を

学んだ故郷大野に恩返ししたい」と寄贈されたもので、中村選手のお母さんが届けてくれました。市からは中村選手に対して感謝状を贈り、寄贈されたユニホームは、市役所ロビーで展示しています。

☎ スポーツ振興室

(☎66・1111内線531)



市消防団優勝、準優勝を報告

7月26日、県消防学校で第63回消防操法大会が行われました。小山地区を管轄する第4分団がポンプ車操法の部で準優勝、阪谷地区を管轄する第7分団が小型ポンプ操法の部で優勝し、7月29日、市長に報告しました。

☎ 消防署 (☎66・0119)



中部縦貫道要望活動

1000人目のお客様に認定

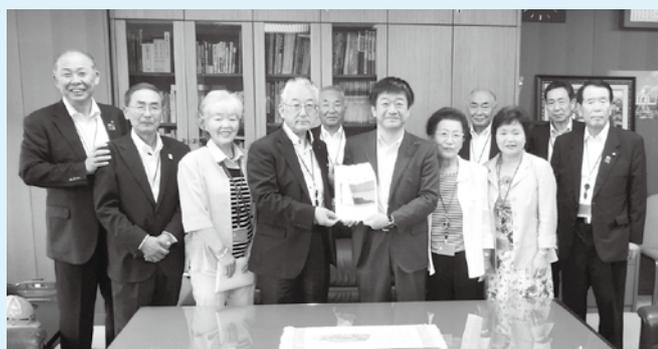
7月3日・4日、中部縦貫自動車道大野坂道路整備促進連絡協議会による要望活動が行われました。協議会の稲山会長をはじめ役員、会員と岡田市長、島口市議会議長が、国土交通省、近畿地方整備局、福井河川国道事務所、県選出国会議員に対し、大野油坂道路の未事業化区間の早期事業化や一日も早い全線開通などを強く要望しました。

4日、国土交通省道路局内に設置されている地方道交流倶楽部を訪問した岡田市長が、累計1000人目の訪問者として認定され、認定証と記念品を受け取りました。

この倶楽部は、地方自治体が抱える課題などを国へ相談する窓口として利用されています。

☎ 幹線道路課

(☎66・1111内線371)



結の故郷発祥祭

六呂師高原
アルプス音楽祭
2014

〜ようこそ！
楽しいアルプスの世界へ！

日時 9月14日(日)午前11時
〜午後5時、15日(月)敬老
ケツ

の日前11時〜午後5時
場所 ミルク工房奥越前
音楽祭 アルプス音楽団、
デッドストック、市内音
楽団体
六呂師高原マーケット 手作
り雑貨などのフリーマー
ケット



食のブース 白山山葡萄ワ
イン、スターランドさかだ
に、とんちゃんを愛でる
会、奥越茶屋街などのほか
各種移動販売車も出店

体験ブース アルプス民族
衣装、おまんじゅつに「結
の故郷」刻印、おもしろ自
転車、ヨークアートなど
のほか、奥越高原牧場や自
然保護センターの特別企
画もあり

入場料 無料

〒 六呂師高原アルプス音
楽祭実行委員会

(☎ 0825)

フェイスブック <http://www.facebook.com/tokuroshikougen>

結の タスキリレー 参加者募集

みんなでつなごう60キ！

順位を競うことを目的と
しない、60キのタスキリレー
です。「走る楽しさ」や「つな
ぐ喜び」を多くの人と共有し
ませんか。

日時 10月13日(日)体育の日
午前8時開会式、午前8

時30分スタート、午後4
時50分制限時間、午後5時
閉会式

場所 奥越ふれあい公園

内容 チーム員がタスキを
つなぎながら、会場の外
周コース(1周600m)を
100周する。1人何
周走ってもよいが、連続
で走る周回は10周までと
する

対象 小学4年生以上で、
600mを5分程度で走
れる人(小学3年生以下は
保護者同伴で参加できる)

定員 200人(先着)

参加料 1人500円(保険
代込み)※みんスポクラブ
会員は無料

参加区分 ①個人 主催者が
編成したチームの一員とし
て走る。出走時刻の希望は
応相談 ②チーム 5人以
上のチームを編成して参加
申込方法 スポーツ振興室、
B&G海洋センターにある
申込書に必要事項を記入
し、参加料を添えて申し込
む(18歳以下は保護者の同
意が必要)

締切 9月26日(金)

その他 締切日以降のキャン

セルは、参加料が掛かりま
す。参加者全員に参加賞が
あります

〒 みんスポクラブ事務局
小嶋さん (☎ 66・1990)

結の故郷発祥祭特別企画展

越前大野感性はがき展「水・森・空・川・山・星・花・そして里」

～小さなはがきに込められた大きなこころ～

期間 9月6日(日)～15日(月)敬老の日
時間 午前9時～午後5時
場所 平成大野屋平蔵
内容 第1回から第8回までの入賞作品の展示
〒 生涯学習課 (☎ 65・5590)





越前おおの 結の夜市

場所 五番通り、七間通り
内容

- ・ステージイベント(太鼓、ヨサコイ、フラダンスほか)
- ・テント市
- ・竹あかりと和のアンドン
- ・縁日
- ・結コン(要申込)

昭和初期まで五番商店街で開催されていた「夜市」を、竹あかりなどの夜のあかりと共に復活。発祥祭を記念して七間通りでも開催。

日時 9月20日 田午後4時
～9時、21日 田午前10時
～午後8時

☎ 市観光協会
(065・5521)

越前おおの結の夜市「結コン」

～2人の心に灯をともしませんか～

結の夜市会場で男女の心を結ぶ出会いイベント

日時 9月20日 田午後5時15分～9時
場所 七間通り(越前おおの結の夜市会場)
内容 自己紹介、フリータイム、ミッション(軽食付)
対象 20歳以上の独身者(男性は市民優先)
定員 男性25人、女性25人(先着)
参加料 男性3000円、女性2000円(事前に指定
口座への振り込みが必要)
申込方法 郵送かファクス、電子メールで、氏名、

住所、電話番号、生年月日を連絡。後日、参加
確定者に詳細なスケジュールを郵送
締切 9月6日 田午後5時必着
☎ 大野青年会議所
(066・1233 FAX65・1444)
平日の午前9時～午後1時
電子メール info@ohno-jc.or.jp
〒912-0084 大野市天神町1-19(結とびあ内)



対象 小学生
入場料 200円
☎ こどものくにリトルタウン
におおの実行委員会
電子メール little-town@
ono-navi.com

こどものくに リトルタウン おおの

市内で活動する企業や団体、個人の小学生向け職業体験イベント

日時 9月21日 田午前9時30分～午後3時

場所 学びの里「めぐりん」
主な体験 消防署(濃煙体験、防火衣着装体験)、福井トヨペット大野店(パンク修理体験)、越前おおの農林楽舎(稲刈り体験)、市内美容師(ネイル体験)など(予定)



良縁の樹イルミネーションイベント 企画運営ボランティアスタッフ募集

良縁の樹イルミネーション実行委員会「カスガ良縁団」では、11月1日(日)から12月22日(日)までの間、春日神社に古くから伝わる「良縁の樹」をイルミネーションで彩るイベントを計画しています。期間中、点灯式や週末ごとのイベント、クロージングイベントなどを企画運営してくれるボランティアスタッフを募集します。あなたも「良縁の樹イルミネーション」に参加して、良い縁をつかんでみませんか。

良縁の樹 春日通り商店街の一角にある「春日神社」。

ここでは、樹齢100年以上になるといわれる広葉樹のケヤキと針葉樹のスギが生えています。その樹は根元が一緒になっていて、その樹に触れると良縁に恵まれるといわれているそうです。
活動内容 期間中のイベント企画とイルミネーションの運営補助

参加期間 申し込み受付後から随時参加

申込方法 電話か電子メールで住所、氏名、年齢、連絡先を伝える

募集期間 9月1日(日)～11月28日(日)の平日午前9時～午後5時

結の故郷推進室

☎66・1111内線433

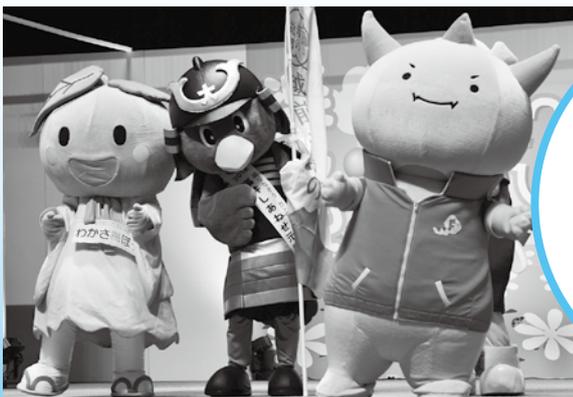
電子メール

yuhokuni@city.fukui-ono.lg.jp

福井しあわせ元気国体 2018

「おもしろフェスタ2014 in サンドーム福井」が、8月9日サンドーム福井で開催。ステージイベントで、福井しあわせ元気国体の大会マスコットのはぴりゅうと国体応援マスコットキャラクターに認定されたうぐピーが県内各市町のマスコットたちと国体をPRしました。

☎ 国体推進室 (☎66・1111内線432)



うぐピーと
はぴりゅうが
イベントで
共演





新ラッピング列車運行記念イベント



第五陣 越前おおの「とんちゃん」祭



「おおの」の夏を盛り上げた発祥祭イベント

7月

19日 越美北線新ラッピング列車運行記念イベント

20日 結の故郷文化講演会

26日・27日 第五陣越前おおの「とんちゃん」祭

8月

10日 カブトムシを捕まえてみよう

13日～16日 いにしえの大野く小山を語ろう

13日～16日 第47回おおの城まつり



結の故郷文化講演会



カブトムシを捕まえてみよう



いにしえの大野小山を語ろう



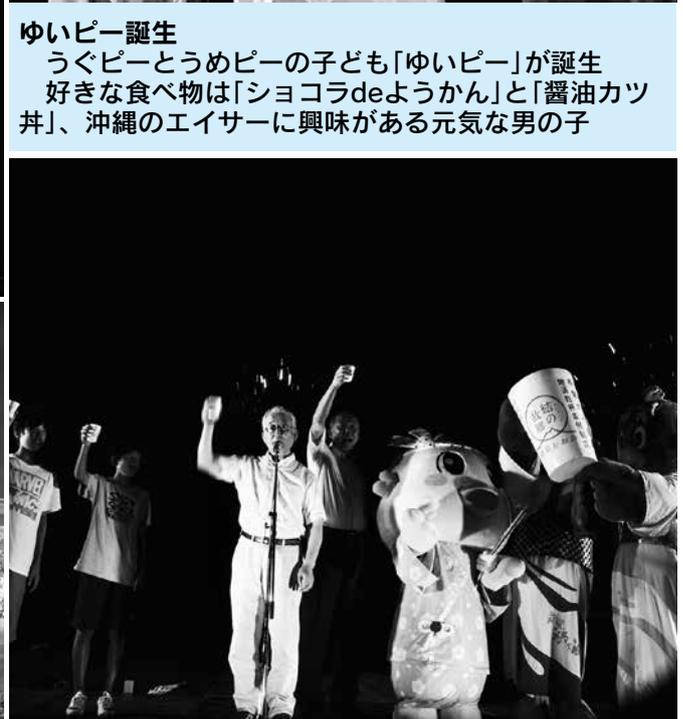
第47回 おおの城まつり



大花火大会
5000発の花火が大勢の観客を楽しませた



ゆいピー誕生
うぐピーとうめピーの子ども「ゆいピー」が誕生
好きな食べ物は「ショコラdeようかん」と「醤油カツ
丼」、沖縄のエイサーに興味がある元気な男の子



4合わせの乾杯
「市制施行60周年」「結の故郷発祥祭」「ゆいピー誕生」
「地酒で乾杯条例の制定」の4つを祝って乾杯



結の故郷 小学生ふるさと芸能発表会
6つのふるさと芸能を披露



中学生みこしダンスパフォーマンス
5校の中学生が熱気あふれるパフォーマンスを披露



雨の中での「おのおどり」
沖縄県読谷村から座喜味青年会のエイサー演舞



浴衣で記念撮影

